

平成21事業年度（H21.10～H22.3）に係る業務実績報告書

平成22年7月

地方独立行政法人桑名市民病院

桑名市民病院の概要

1. 現況

- ① 法人名
地方独立行政法人桑名市民病院
- ② 本部の所在地
桑名市大字北別所 416 番地 1
- ③ 役員状況

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

役職名	氏名	備考
理事長	足立 幸彦	桑名市民病院長
理事	平田 和男	桑名市民病院分院長
理事	藤岡 正樹	桑名市民病院副院長
理事	柳川 智子	桑名市民病院看護部長
理事	石田 聡	桑名市民病院内科部長
監事	橋本 等	税理士

- ④ 設置・運営する病院
別表のとおり
- ⑤ 職員数 (平成 22 年 3 月 31 日現在)
387 人 [理事長 1 人、桑名市民病院 315 人 (常勤職員 233 人、臨時職員 82 人)、桑名市民病院分院 71 人 (常勤職員 50 人、臨時職員 21 人)]

2. 桑名市民病院の基本的な目標等

桑名市民病院は、地域の中核病院として、救急医療をはじめとする高度医療を提供するとともに、桑名市及び地域における医療水準の向上に寄与してきた。

今後も、地方独立行政法人への移行に合わせて開設した桑名市民病院分院とともに、救急医療、小児・周産期医療、感染症医療、高度医療等の不採算医療や政策医療、病気の予防や健診等、市民の健康を守るための医療を継続的かつ安定的に提供する公的医療機関としての責務があり、このような医療を提供するために、新たな地域の中核病院の実現に取り組む必要がある。

このため、地方独立行政法人桑名市民病院は、制度の特長を十分に活かした病院運営、病院を取り巻く環境の変化への迅速な対応、医療の質の更なる向上に取り組み、あわせて経営の効率化、職員の意識改革、患者及び市民のニーズを把握する取組みを行い、その期待に最大限応えていくことが求められている。

(別表)

病 院 名	桑名市民病院	桑名市民病院分院
主 な 役 割 及 び 機 能	○地域中核病院 ○救急指定病院 ○厚生労働省指定臨床研修病院 ○日本医療機能評価機構認定病院	○循環器系疾患専門病院 ○救急指定病院 ○日本医療機能評価機構認定病院
所 在 地	桑名市大字北別所 416 番地 1	桑名市中央町一丁目 32 番地 1
設 立 (※)	昭和 41 年 4 月 23 日	昭和 26 年 5 月
病 床 数	一般 234 床	一般 79 床
診 療 科 目	内科、呼吸器内科、循環器内科、神経内科、外科、整形外科、脳神経外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、歯科口腔外科	内科、消化器内科、循環器内科、外科、心臓血管外科

※ 設立欄は、桑名市民病院は市立病院としての設立時、桑名市民病院分院は旧平田外科医院としての設立時を記載

全体的な状況

1 法人の総括と課題

地方独立行政法人として最初の年度となる平成 21 年度は、法人運営の基盤となる理事会や、市民病院（本院）と市民病院分院（分院）の管理・監督的な職員から成る合同企画運営会議をはじめとする運営体制を整備するとともに、法人としての基本理念、基本方針及び基本目標を新たに定め、役職員への浸透に努めた。

提供する医療サービスについては、両病院の重要な医療機能である救急医療は、前年より多くの救急患者を受け入れた。診療機能の整備としては、平成 21 年 11 月から新たな専門外来として肥満外来を設置した。医療職の人材確保としては、随時採用や希望に応じた勤務条件といった柔軟な人事管理を取り入れ、また職員の努力や法人の業績が反映される給与制度を導入した。地方独立行政法人の最大の特長である、柔軟性・迅速性を活かしたこれらの対策を実施したことにより、新たに本院においては麻酔科医、分院においては循環器内科医の確保に目途がつき、平成 22 年度には本院において麻酔科を標榜することが可能となった。

経営状況について、収入の確保においては、前期に比べ入院患者数、1 日当たり入院収益、病床利用率が増加し、外来患者と 1 日当たり外来収益が前期並みを維持したことにより、医業収益が 6.9%増加した。一方、費用の節減においては、後発医薬品の採用率及び採用数は計画をほぼ達成し、両病院で使用する薬品及び診療材料のより安価なものへの統一に努めた。さらに、競争入札と随意契約の実施条件に差を設けず、契約の性質や目的に応じて最も効果的な方法を選択可能としたことで、業者が限定される契約については、価格交渉の上での随意契約を行い、より有利な契約内容とする取組みを行った。これらの結果、当初計画では約 1 億 6,000 万円の赤字を見込んでいたところ、約 1,100 万円の赤字となった。

今後の課題としては、提供する医療を充実することで患者の期待に引き続き応えるとともに、両病院の存在意義をより高めていくことにより、まだ両病院を受診したことのない患者の需要を開拓し、患者数を増やすことが重要である。

また、効果が現れている収入確保対策を継続し、費用の節減対策を推進するとともに、平成 22 年度診療報酬改定に対応していく必要がある。

勤務成績を考慮した給与制度の運用の基礎となる新しい人事評価制度は、平成 22 年度から医師以外の職員に対し本格的に導入する予定である。

2 大項目ごとの特記事項

(1) 市民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する取組

両病院が担っている、地域中核病院、救急指定病院等の役割について、救急車搬送患者の受入数や手術件数などの実績において着実に果たすことができた。

重大な感染症の流行時における医療協力体制として、新型インフルエンザの流行時に新型インフルエンザワクチン接種受託医療機関として登録するとともに、協力入院医療機関として、人工呼吸器や感染防御資材の備蓄を行っている。

臨床研修医の受入れについて、医学生を対象とした修学資金貸与制度や臨床研修プログラムの充実等の効果により、修学資金の応募が 3 人、病院見学の希望者は前年度から大幅に増えて 14 人という状況になり、医師臨床研修マッチングも定数枠を満たす 3 人を確保した。

患者の利便性向上として、平成 22 年 3 月から、本院において医療費のデビットカードによる支払いを可能とし（分院は導入済）、クレジットカードによる決済も準備を進めている。

医療の質を検証して確保するため、本院において（財）日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定を平成 21 年 12 月に取得した（分院は取得済）。

これらをはじめ、市民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する取組については、年度計画を概ね順調に達成することができた。

(2) 業務運営の改善及び効率化に関する取組

法人の運営が的確に行えるよう、理事会や合同企画運営会議など、必要な運営管理体制を構築した。

外来受付や各部署間の書類運搬業務は、これまで看護助手が行っていたが、その内容から事務職員が行う業務とし、職員の適切な配置を図った。事務部門については、桑名市からの職員を 4 人減員し、法人独自の職員を 2 人採用するとともに、医事部門の臨時職員をプロパー化し、専門分野に精通した職員を確保した。

収入の確保につながる医師及び看護師の充実については、民間人材バンクによる募集も取り入れ、費用の節減については、医薬品や診療材料などについて、適正な価格で納入できるよう価格交渉に努めた。

これらをはじめ、業務運営の改善及び効率化に関する取組については、年度計画を概ね順調に達成することができた。

項目別の状況

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置
 1 高度医療の提供
 (1) 重点的に取り組む医療の実施

中期目標 救急医療並びにがん、脳血管障害、循環器疾患、糖尿病及び消化器疾患の分野における高度医療及び急性期医療に重点的に取り組むこと。

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価																																										
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント																																									
<p>救急医療については、現在5病院が病院群輪番制を敷いており、それを尊重しつつ救急医療の増強を図る。</p> <p>具体的には地域の医療機関からの紹介患者及び救急車搬送患者を積極的に受け入れる。</p> <p>[桑名市消防本部救急搬送患者数に占める受入れ患者数の割合]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成18年実績値</th> <th>平成19年実績値</th> <th>平成20年実績値</th> <th>平成25年計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院</td> <td>17.1% (1,114人)</td> <td>17.0% (1,130人)</td> <td>18.8% (1,231人)</td> <td rowspan="2">25.0%</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>2.6% (171人)</td> <td>2.7% (177人)</td> <td>2.2% (146人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 桑名市の二次救急医療については、桑名市民病院を含む輪番5病院が、また、いなべ市では、いなべ総合病院が二次救急を担っており、平成20年消防本部救急搬送患者数は、6,562人である。桑名市民病院を含む輪番5病院及びいなべ総合病院の平成20年消防本部救急搬送率76.5%及び搬送患者数5,022人である。また、海南病院及び市立四日市病院への平成20年消防本部救急搬送率11.5%及び搬送患者数757人である。残り、783人は、市内の他病院等へ搬送されている。</p> <p>がん、脳血管障害、糖尿病及び消化器疾患の分野における高度医療及び急性期医療に取り組むため、治療内容の充実及び医療提供体制の強化を図る。</p> <p>[がん、脳血管障害、循環器疾患及び糖尿病の患者数]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>区分</th> <th>平成20年度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院</td> <td>がん</td> <td>965人</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	平成18年実績値	平成19年実績値	平成20年実績値	平成25年計画値	桑名市民病院	17.1% (1,114人)	17.0% (1,130人)	18.8% (1,231人)	25.0%	桑名市民病院分院	2.6% (171人)	2.7% (177人)	2.2% (146人)	病院名	区分	平成20年度実績値	桑名市民病院	がん	965人	<p>救急医療については、地域の医療機関からの紹介患者及び救急車搬送患者を積極的に受け入れる。</p> <p>[桑名市消防本部救急搬送患者数に占める受入れ患者数の割合]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成20年実績値</th> <th>平成21年計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院</td> <td>18.8%</td> <td rowspan="2">21.0%</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>2.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>がん、脳血管障害、糖尿病及び消化器疾患の分野における高度医療及び急性期医療に取り組むため、治療内容の充実及び医療提供体制の強化を図る。</p>	病院名	平成20年実績値	平成21年計画値	桑名市民病院	18.8%	21.0%	桑名市民病院分院	2.2%	<p>病院群輪番制の参加病院が5病院から4病院に減少し、市民病院の当番日が増加した中、365日24時間救急医療を提供する体制を維持し、年度計画を達成する救急車搬送患者を受け入れた。</p> <p>[桑名市消防本部救急搬送患者数に占める受入れ患者数の割合]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成21年計画値</th> <th>平成21年実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院</td> <td rowspan="2">21.0%</td> <td rowspan="2">21.6%</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 計画値及び実績値については、平成21年1月から9月までの実績値を含む。</p> <p>生活習慣病指導室を設置し、糖尿病を始めとする生活習慣病を専門に診察、検査する体制を整え、フットケアを行うなど治療内容を充実させたが、その他の疾患については、平成21年度中に成果を挙げるまでには至っていない。</p> <p>[がん、脳血管障害、循環器疾患及び糖尿病の患者数]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成21年度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん</td> <td>965人</td> <td>539人</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	平成21年計画値	平成21年実績値	桑名市民病院	21.0%	21.6%	桑名市民病院分院	区分	平成20年度実績値	平成21年度実績値	がん	965人	539人	4	4	
病院名	平成18年実績値	平成19年実績値	平成20年実績値	平成25年計画値																																										
桑名市民病院	17.1% (1,114人)	17.0% (1,130人)	18.8% (1,231人)	25.0%																																										
桑名市民病院分院	2.6% (171人)	2.7% (177人)	2.2% (146人)																																											
病院名	区分	平成20年度実績値																																												
桑名市民病院	がん	965人																																												
病院名	平成20年実績値	平成21年計画値																																												
桑名市民病院	18.8%	21.0%																																												
桑名市民病院分院	2.2%																																													
病院名	平成21年計画値	平成21年実績値																																												
桑名市民病院	21.0%	21.6%																																												
桑名市民病院分院																																														
区分	平成20年度実績値	平成21年度実績値																																												
がん	965人	539人																																												

	脳血管障害	425人		院	脳血管障害	425人	162人			
	循環器疾患	1,329人			循環器疾患	1,329人	493人			
	糖尿病	1,081人			糖尿病	1,081人	1,341人			
桑名市民病院分院	がん	8人		分院	がん	8人	5人			
	脳血管障害	16人			脳血管障害	16人	22人			
	循環器疾患	713人			循環器疾患	713人	926人			
	糖尿病	525人			糖尿病	525人	390人			
備考	がん、脳血管障害及び循環器疾患については入院患者数、糖尿病については外来患者数。			備考	がん、脳血管障害及び循環器疾患については入院患者数、糖尿病については外来患者数。					

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 高度医療の提供

(2) 診療機能の整備

中期目標	<p>医療需要の質的及び量的変化や新たな医療課題に適切に対応するため、患者動向や医療需要の変化に即して小児科、産婦人科等、診療部門の充実及び見直しを行うこと。</p> <p>また、地域住民の医療需要に応じた専門外来の設置及び充実を進めるなど、診療機能の整備を図ること。</p>
------	--

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
<p>患者動向や医療需要の変化に対応するため、診療科及び診療時間をはじめとする診療機能の充実又は見直しを行う。特に小児科及び産婦人科の機能向上に努め、産婦人科については、産婦人科医師及び助産師確保などを条件に、現在休止している分娩を平成23年度までに再開する。</p> <p>地域住民の医療需要に応じた専門外来の設置及び充実を進める。</p> <p>新病院の実現に合わせて、ICUの施設基準を達成する。</p>	<p>患者アンケート等の実施により患者動向や医療需要の変化を把握し、診療科及び診療時間をはじめとする診療機能の充実又は見直しを行う。特に小児科及び産婦人科の機能向上に努め、産婦人科については、産婦人科医師及び助産師確保のための努力など、現在休止している分娩の再開に向けた準備を進める。</p> <p>地域住民の医療需要に応じた専門外来の設置及び充実を進める。</p>	<p>平成22年3月に患者アンケートを実施し、交通手段などの患者動向や提供する医療の満足度などの医療需要を把握した。</p> <p>他病院の離脱により負担が増した輪番制を維持し、かつ病診連携による機能分担を進め、入院医療に重点的に取り組むため、土曜日の外来診療を休止した。</p> <p>一方、患者ニーズに応えるため、産婦人科、皮膚科及び耳鼻いんこう科において、午後の外来診療を行う曜日を設けた。</p> <p>院内助産所の開設に向け、助産師の募集を開始した。</p> <p>平成21年11月から、新たな専門外来として肥満外来を設置した。</p>	3	3	

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 高度医療の提供

(3) 高度医療機器の計画的な整備及び更新

中期 目標	桑名市民病院に求められる高度医療を提供できるよう、中期目標の期間における資金計画を策定し、計画的な医療機器の更新及び整備を進めること。
----------	---

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
<p>中期目標の期間における整備及び更新計画を策定し、医療機器の計画的な整備及び更新を進める。医療機器の整備及び更新に当たっては、稼働率や収支の予測を十分に行った上で進めるとともに、リース等を含めた最適な導入形態を検討する。新病院の実現に合わせて、放射線治療装置など、高度医療機器等の設備面の充実を図る。</p>	<p>現在の施設において、直ちに各種高度医療機器を導入することは不可能であるため、新病院の実現までは、経営状況等を勘案しつつ、医療機器の更新及び整備を継続させる。</p>	<p>平成21年10月に、本院においてPACS（医療画像保管伝送システム）を導入した。これにより、CTやMRの撮影画像がデジタルデータで保管され（フィルムレス化）、モニタ端末のある場所であればどこでも、かつ短時間で画像の表示が可能となった。これにより、過去のフィルムを探す手間や運搬にかかる時間が削減でき、待ち時間など患者負担を減少させることができた。また、フィルムの取り違えを減らす効果も期待でき、素早く正確な医療に貢献するほか、フィルム材料費などのコストを減らし、フィルムレスによる診療報酬の加算も取得できた。</p>	4	4	

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 高度医療の提供

(4) 災害時及び重大な感染症の流行時等における医療協力体制の整備

中期	災害時及び重大な感染症の流行時等には、桑名市からの要請に基づき必要な医療を提供するなど、桑名市が実施する災害対策等に協力する
----	--

目標	こと。
----	-----

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
<p>災害医療に関する研修及び医療救護を想定した訓練等を充実させ、災害に備えるとともに、災害時には、桑名市からの要請に基づき必要な医療救護活動を実施し、桑名市が実施する災害対策に協力する。</p> <p>新病院の実現に合わせて、施設・設備面での充実を図り、重大な感染症の流行時等における外来診療等の初期体制を整え、また、入院診療等において、地域医療に貢献する。</p>	<p>災害医療に関する研修及び医療救護を想定した訓練等を充実させ、災害に備えるとともに、災害時には、桑名市からの要請に基づき必要な医療救護活動を実施し、桑名市が実施する災害対策に協力する。</p> <p>現在の施設は、開院後43年を経過し、耐震構造上問題があるため、現状を踏まえた上での活動を行う。</p>	<p>新型インフルエンザの流行に伴い、新型インフルエンザワクチン接種受託医療機関として登録するとともに、協力入院医療機関として、人工呼吸器や感染防御資材の備蓄を行っている。</p> <p>平成21年9月及び11月に実施された桑名・いなべ医師会合同の災害救助訓練に、医師1人及び看護師2名が参加した。</p>	4	3	どの医療機関でも同様に実施していることから3が妥当である。

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

2 医療水準の向上

(1) 医療職の人材確保

中期目標	<p>桑名市民病院において提供する医療水準を向上させるため、優秀な医師、看護師及び医療技術職員の確保に努めるとともに、臨床研修医及び後期研修医（専門分野の研修を行う医師をいう。）の受入れに努めること。</p> <p>また、より多くの採用希望者を集めるべく、魅力ある病院の施設作り及び運営に努めること。</p>
------	--

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
<p>設備の整った新たな地域の中核病院を実現するとともに、医師の待遇を向上させ、各種専門医の研修機関としての認定を促進するなど、医師にとって魅力的な病院作りに努めつつ、大学等関係機関との連携の強化、公募の推進等により、医師の確保を図る。</p> <p>臨床研修プログラムの改善及び充実を図るな</p>	<p>医師の処遇を向上させ、各種専門医の研修機関としての認定を促進するなど、医師にとって魅力的な病院作りに努めつつ、大学等関係機関との連携の強化、公募の推進等により、医師の確保を図る。</p> <p>平成15年策定の新病院整備計画基本構想を基礎として、現在の医療ニーズ等にマッチさせた将</p>	<p>医師については、業務に直接役立つ資格を有する場合に支給する医師手当の資格等加算、要請を受けて他病院の業務に従事した場合に支給する派遣手当を新設した。また、大学との連携や民間人材バンクによる募集により、5人の医師（非常勤）を確保した。</p>	3	3	

<p>ど、教育研修体制を整備し、臨床研修医及び後期研修医（専門分野の研修を行う医師をいう。）の受入れ拡大を図る。</p> <p>看護師、助産師及び医療技術職員については、教育実習等を通じて関係教育機関等との連携を強化し、看護師、助産師及び医療技術職員の確保を図る。</p> <p>医師の長時間勤務の改善や育児中の女性職員の業務の負担を軽減するなど、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）に配慮した働きやすい環境を整備し、人材の確保と定着に取り組む。特に、女性医療職については、柔軟な雇用形態や院内保育所の充実等により、その確保を図る。</p>	<p>来構想計画を早急にまとめ、いわゆるマグネットホスピタルに向けて努力する。</p> <p>臨床研修プログラムの改善及び充実を図るなど、教育研修体制を整備し、臨床研修医及び後期研修医の受入れ拡大を図る。</p> <p>看護師、助産師及び医療技術職員については、教育実習等を通じて関係教育機関等との連携を強化し、看護師、助産師及び医療技術職員の確保を図る。</p> <p>医師の長時間勤務の改善や育児中の女性職員の業務の負担を軽減するなど、ワーク・ライフ・バランスに配慮した働きやすい環境を整備し、人材の確保と定着に取り組む。特に、女性医療職については、短時間正規職員制度を含む柔軟な雇用形態や院内保育所の充実等により、その確保を図る。</p>	<p>◎臨床研修プログラムの充実内容 大阪府泉州救命救急センター（救急医療）、三重大学医学部附属病院（全診療科）、国立病院機構三重病院（小児科）と提携し、協力病院を充実。</p> <p>研修2年目のエレクトティブ（選択）期間を12か月の最長とするなど、研修医の希望に沿える自由度の高いカリキュラムを設定。</p> <p>◎医学生及び後期研修医に対する奨学金制度の新設 医学生：月額10万円、後期研修医：月額22万円 これらの結果、奨学金の応募が3人（医学生）、病院見学の希望者は前年度から大幅に増えて14人という状況になり、医師臨床研修マッチングも定数枠を満たす3人を確保した。</p> <p>医師以外の病院見学又は実習については、法人への移行後に6件8人を受け入れた。</p> <p>また、小学校始期までの子を持つ女性医師の宿日直については、免除する運用を以前から行っている。</p> <p>柔軟な雇用形態としては、短時間正規職員制度で医師1人を確保したほか、夜間勤務専従制度も導入し、看護師1人と介護職2人を確保した。</p>			
--	--	---	--	--	--

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

2 医療水準の向上

(2) 医療職の専門性及び医療技術の向上

<p>中期目標</p>	<p>医師、看護師及び医療技術職員に対して、資格の取得も含めた教育研修体制の充実を図るなど、専門性及び医療技術の向上を図ること。</p>
-------------	--

<p>中期計画</p>	<p>年度計画</p>	<p>法人の自己評価</p>	<p>委員会の評価</p>
-------------	-------------	----------------	---------------

		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント																																																														
<p>医師、看護師及び医療技術職員に対して、学会、発表会や研修への参加と職務上必要な資格の取得を促すため、業務の交代や軽減並びに法人が負担する必要経費の増額など、その支援を拡大する。</p> <p>そのうち法人が負担する必要経費については、年度ごとに漸増させ、平成25年度において平成20年度（7,285千円）比30%程度の増額を目指す。</p> <p>〔学会、発表会等への延べ参加者数（カッコ内はうち発表者数）〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>区分</th> <th>平成20年度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">桑名市民病院</td> <td>医師</td> <td>122人（18人）</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>105人（3人）</td> </tr> <tr> <td>医療技術職員</td> <td>44人（1人）</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">桑名市民病院分院</td> <td>医師</td> <td>0人（0人）</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>25人（0人）</td> </tr> <tr> <td>医療技術職員</td> <td>32人（1人）</td> </tr> </tbody> </table> <p>特に、看護師については、専門看護師及び認定看護師の資格の取得を促進する。（専門看護師とは、社団法人日本看護協会専門看護師認定審査に合格し、特定の専門看護分野において卓越した看護実践能力を有することが認められた者をいい、認定看護師とは、同協会認定看護師認定審査に合格し、特定の認定看護分野において熟練した看護技術と知識を有することが認められた者をいう。いずれも高度な看護の提供が可能となり、診療報酬の加算もある。）</p> <p>〔専門看護師数及び認定看護師数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>区分</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成25年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">桑名市民病院及び分院</td> <td>専門看護師</td> <td>0人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>認定看護師</td> <td>0人</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	区分	平成20年度実績値	桑名市民病院	医師	122人（18人）	看護師	105人（3人）	医療技術職員	44人（1人）	桑名市民病院分院	医師	0人（0人）	看護師	25人（0人）	医療技術職員	32人（1人）	病院名	区分	平成20年度実績値	平成25年度計画値	桑名市民病院及び分院	専門看護師	0人	1人	認定看護師	0人	3人	<p>医師、看護師及び医療技術職員に対して、学会、発表会や研修への参加と職務上必要な資格の取得を促すため、業務の交代や軽減並びに法人が負担する必要経費の増額など、その支援を拡大する。</p> <p>特に、看護師については、専門看護師及び認定看護師の資格の取得のため、必要な教育課程又は研修に参加させる。</p>	<p>発表者としての学会参加には、法人負担経費の増額により支援を拡大した。</p> <p>職務上必要な資格取得や研修への参加として、糖尿病にかかる質の高い看護師育成事業、医療安全管理者養成研修、感染制御講習会など、一定期間受講が必要な研修に参加させた。</p> <p>〔学会、発表会等への延べ参加者数（カッコ内はうち発表者数）〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>区分</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成21年度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">本院</td> <td>医師</td> <td>122人（18人）</td> <td>115人（9人）</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>105人（3人）</td> <td>93人（2人）</td> </tr> <tr> <td>医療技術職員</td> <td>44人（1人）</td> <td>77人（2人）</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>271人（22人）</td> <td>285人（13人）</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">分院</td> <td>医師</td> <td>0人（0人）</td> <td>5人（0人）</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>25人（0人）</td> <td>25人（0人）</td> </tr> <tr> <td>医療技術職員</td> <td>32人（1人）</td> <td>54人（0人）</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>57人（1人）</td> <td>84人（0人）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>328人（23人）</td> <td>369人（13人）</td> </tr> </tbody> </table> <p>また、皮膚・排泄ケア分野の認定看護師資格の取得のため、看護師1人を研修会に6か月間参加させている。</p> <p>平成22年3月に、市民病院の主催で脳卒中初期診療コース（ISLSコース）を開催し、脳卒中初期診療の手技や知識を共有するためのシミュレーション研修を行った。参加者：看護師10人</p>		区分	平成20年度実績値	平成21年度実績値	本院	医師	122人（18人）	115人（9人）	看護師	105人（3人）	93人（2人）	医療技術職員	44人（1人）	77人（2人）	小計	271人（22人）	285人（13人）	分院	医師	0人（0人）	5人（0人）	看護師	25人（0人）	25人（0人）	医療技術職員	32人（1人）	54人（0人）	小計	57人（1人）	84人（0人）		合計	328人（23人）	369人（13人）	4	3	参加者数の増加は評価するが、発表者としての参加を期待することから3が妥当である。
病院名	区分	平成20年度実績値																																																																	
桑名市民病院	医師	122人（18人）																																																																	
	看護師	105人（3人）																																																																	
	医療技術職員	44人（1人）																																																																	
桑名市民病院分院	医師	0人（0人）																																																																	
	看護師	25人（0人）																																																																	
	医療技術職員	32人（1人）																																																																	
病院名	区分	平成20年度実績値	平成25年度計画値																																																																
桑名市民病院及び分院	専門看護師	0人	1人																																																																
	認定看護師	0人	3人																																																																
	区分	平成20年度実績値	平成21年度実績値																																																																
本院	医師	122人（18人）	115人（9人）																																																																
	看護師	105人（3人）	93人（2人）																																																																
	医療技術職員	44人（1人）	77人（2人）																																																																
	小計	271人（22人）	285人（13人）																																																																
分院	医師	0人（0人）	5人（0人）																																																																
	看護師	25人（0人）	25人（0人）																																																																
	医療技術職員	32人（1人）	54人（0人）																																																																
	小計	57人（1人）	84人（0人）																																																																
	合計	328人（23人）	369人（13人）																																																																

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

2 医療水準の向上

(3) 地域医療連携の推進

中期目標	地域の中核病院としての役割を果たすため、他の医療機関との機能分担と連携を強化するとともに地元医師会等と協力し、紹介された患者の受入れと患者に適した医療機関への紹介を進め、紹介率及び逆紹介率の向上を図ること。
------	---

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価																																																																											
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント																																																																										
<p>地域の中核病院としての役割から、他の医療機関との機能分担と連携を強化するため、地域連携パスを作成する。</p> <p>紹介された患者の受入れと患者に適した医療機関への紹介を、地元医師会等と協力して進め、紹介率及び逆紹介率の向上を図る。</p> <p>〔紹介率〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成25年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院</td> <td>27.5%</td> <td>35%</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>26.3%</td> <td>(複数医師勤務診療科では40%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>他の医療機関に対して、CTやMRI等の検査データの貸出しをはじめとする診療情報の提供や、それらの検査の受託を積極的に進める。</p> <p>〔他の医療機関からの検査受託件数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>区分</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成25年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">桑名市民病院</td> <td>MRI</td> <td>4件</td> <td>30件</td> </tr> <tr> <td>睡眠時無呼吸症候群簡易検査</td> <td>0件</td> <td>20件</td> </tr> <tr> <td>CT</td> <td>4件</td> <td rowspan="2">30件</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>CT</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 平成20年度実績値については、平成21年1月から同年3月までの件数</p> <p>新病院の実現に合わせて、地域がん診療連携拠点病院の指定を受けることを目指す。(地域がん診療連携拠点病院とは、がん診療における地域格差をなくし質の高いがん医療を提供するために、地域におけるがん診療連携を推進するために中核となる病院をいう。都道府県からの推薦を受け、厚生労働省が整備指針に基づき指定する。整備指針では、耐震構造が指定の条件になっている。)</p>	病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値	桑名市民病院	27.5%	35%	桑名市民病院分院	26.3%	(複数医師勤務診療科では40%)	病院名	区分	平成20年度実績値	平成25年度計画値	桑名市民病院	MRI	4件	30件	睡眠時無呼吸症候群簡易検査	0件	20件	CT	4件	30件	桑名市民病院分院	CT	0件	<p>地域の中核病院としての役割から、他の医療機関との機能分担と連携を強化するため、地域連携パスの追加を検討する。</p> <p>紹介された患者の受入れと患者に適した医療機関への紹介を、地元医師会等と協力して進め、紹介率及び逆紹介率の向上を図るとともに、オープン病床の開始のための準備を進める。</p> <p>〔紹介率〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成21年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院</td> <td>27.5%</td> <td>28.0%</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>26.3%</td> <td>26.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>他の医療機関に対して、CTやMRI等の検査データの貸出しをはじめとする診療情報の提供や、それらの検査の受託を積極的に進める。</p> <p>〔他の医療機関からの検査受託件数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>区分</th> <th>平成20年度10月～3月実績値</th> <th>平成21年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">桑名市民病院</td> <td>MRI</td> <td>6件</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>睡眠時無呼吸症候群簡易検査</td> <td>2件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>CT</td> <td>12件</td> <td>18件</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 平成21年度計画値については、平成21年4月から9月までの実績値を含む。</p>	病院名	平成20年度実績値	平成21年度計画値	桑名市民病院	27.5%	28.0%	桑名市民病院分院	26.3%	26.5%	病院名	区分	平成20年度10月～3月実績値	平成21年度計画値	桑名市民病院	MRI	6件	12件	睡眠時無呼吸症候群簡易検査	2件	4件	桑名市民病院分院	CT	12件	18件	<p>◎地域連携パスの状況</p> <p>稼動中：脳卒中</p> <p>検討中：大腿骨骨折、糖尿病</p> <p>桑名医師会及びいなべ医師会と、オープン病床に関する合意書を平成21年12月に締結し、契約した医師からオープン病床が可能となった。</p> <p>紹介率は、医師会や各医療機関との連携を強化して紹介患者の受入れに努めた結果、計画値を上回った。特に分院は、数値が5%以上向上した。</p> <p>〔紹介率〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成21年度計画値</th> <th>平成21年度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院</td> <td>28.0%</td> <td>29.8%</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>26.5%</td> <td>32.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>他の医療機関からの検査受託件数は、患者紹介と同様に連携を強化して、計画値をほぼ達成した。</p> <p>〔他の医療機関からの検査受託件数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>区分</th> <th>平成21年度計画値</th> <th>平成21年度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">桑名市民病院</td> <td>MRI</td> <td>12件</td> <td>16件</td> </tr> <tr> <td>睡眠時無呼吸症候群簡易検査</td> <td>4件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>CT</td> <td>18件</td> <td>17件</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 計画値及び実績値については、平成21年4月から9月までの実績値を含む。</p>	病院名	平成21年度計画値	平成21年度実績値	桑名市民病院	28.0%	29.8%	桑名市民病院分院	26.5%	32.2%	病院名	区分	平成21年度計画値	平成21年度実績値	桑名市民病院	MRI	12件	16件	睡眠時無呼吸症候群簡易検査	4件	2件	桑名市民病院分院	CT	18件	17件	4	4	
病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値																																																																													
桑名市民病院	27.5%	35%																																																																													
桑名市民病院分院	26.3%	(複数医師勤務診療科では40%)																																																																													
病院名	区分	平成20年度実績値	平成25年度計画値																																																																												
桑名市民病院	MRI	4件	30件																																																																												
	睡眠時無呼吸症候群簡易検査	0件	20件																																																																												
	CT	4件	30件																																																																												
桑名市民病院分院	CT	0件																																																																													
病院名	平成20年度実績値	平成21年度計画値																																																																													
桑名市民病院	27.5%	28.0%																																																																													
桑名市民病院分院	26.3%	26.5%																																																																													
病院名	区分	平成20年度10月～3月実績値	平成21年度計画値																																																																												
桑名市民病院	MRI	6件	12件																																																																												
	睡眠時無呼吸症候群簡易検査	2件	4件																																																																												
桑名市民病院分院	CT	12件	18件																																																																												
病院名	平成21年度計画値	平成21年度実績値																																																																													
桑名市民病院	28.0%	29.8%																																																																													
桑名市民病院分院	26.5%	32.2%																																																																													
病院名	区分	平成21年度計画値	平成21年度実績値																																																																												
桑名市民病院	MRI	12件	16件																																																																												
	睡眠時無呼吸症候群簡易検査	4件	2件																																																																												
桑名市民病院分院	CT	18件	17件																																																																												

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

2 医療水準の向上

(4) クリニカルパスの作成及び適用と後方支援体制の整備

中期目標	標準的かつ効率的な医療を提供することで患者負担を軽減し、治療期間の短縮にも寄与できるよう、クリニカルパス（疾患別に退院までの治療内容を標準化した計画表をいう。）の作成及び適用を進め、質の高い医療を提供するとともに、転院あるいは退院後の医療が円滑に継続できるように、後方支援体制を整えること。
------	---

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価																																					
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント																																				
<p>標準的かつ効率的な医療を提供することで患者負担を軽減し、治療期間も短縮するため、院内のパス委員会での検討を通じて、作成済みのクリニカルパスの点検や新たなパスの作成を進める。</p> <p>〔クリニカルパスの種類数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成25年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院</td> <td>13</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>7</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>他の医療機関の後方支援病院として、術後入院や緊急時の受入れ等、円滑で継続的な医療を提供できる体制を強化する。</p> <p>〔後方支援する医療機関数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成25年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院及び分院</td> <td>3</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域医療連携室の機能を充実させ、地域包括支援センターや地域の介護・福祉機関への患者情報の提供や退院時カンファレンスの取組み等を推進することにより、その連携を強化し、医療から介護・福祉への切れ目のないサービスの提供を行う。</p>	病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値	桑名市民病院	13	20	桑名市民病院分院	7	10	病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値	桑名市民病院及び分院	3	8	<p>標準的かつ効率的な医療を提供することで患者負担を軽減し、治療期間も短縮するため、院内のパス委員会での検討を通じて、作成済みのクリニカルパスの点検や新たなパスの作成を行う。</p> <p>他の医療機関の後方支援病院として、術後入院や緊急時の受入れ等、円滑で継続的な医療を提供できる体制を強化する。</p> <p>〔後方支援する医療機関数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成21年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院及び分院</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域医療連携室の機能を充実させ、地域包括支援センターや地域の介護・福祉機関への患者情報の提供や退院時カンファレンスの取組み等を推進することにより、その連携を強化し、医療から介護・福祉への切れ目のないサービスの提供を行う。</p>	病院名	平成20年度実績値	平成21年度計画値	桑名市民病院及び分院	3	4	<p>パス委員会において、現在運用しているパスを点検し、その内容と運用方法について必要な修正を行った。</p> <p>また、新たに自己血輸血ほかのパスを作成し、運用を開始した。</p> <p>〔クリニカルパスの種類数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成21年度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院</td> <td>13</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎パス委員会の開催状況 (法人移行前) 4回 (法人移行後) 4回</p> <p>市民病院及び市民病院分院が後方支援する医療機関数は、平成20年度の3から2つ増えて5となり、計画値を上回った。</p> <p>〔後方支援する医療機関数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成21年度計画値</th> <th>平成21年度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院及び分院</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域医療連携室(について、退院支援の機能を強化して、医療連携・医療相談・退院支援室とし、退院支援専任の看護師長を訪問看護室の看護師長が兼務することで、退院後のサービスを円滑に移行させる計画を固めた。(平成22年度から実施)</p>	病院名	平成20年度実績値	平成21年度実績値	桑名市民病院	13	23	桑名市民病院分院	7	8	病院名	平成21年度計画値	平成21年度実績値	桑名市民病院及び分院	4	5	4	4	
病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値																																							
桑名市民病院	13	20																																							
桑名市民病院分院	7	10																																							
病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値																																							
桑名市民病院及び分院	3	8																																							
病院名	平成20年度実績値	平成21年度計画値																																							
桑名市民病院及び分院	3	4																																							
病院名	平成20年度実績値	平成21年度実績値																																							
桑名市民病院	13	23																																							
桑名市民病院分院	7	8																																							
病院名	平成21年度計画値	平成21年度実績値																																							
桑名市民病院及び分院	4	5																																							

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

3 患者サービスの一層の向上

(1) 診療待ち時間等の改善

中期 目標	外来診療、検査及び手術等の待ち時間の改善に取り組むこと。
----------	------------------------------

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価																
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント															
<p>待ち時間に関する実態調査を毎年1回以上行い、その現況及び原因を把握し、必要に応じて次のような改善を行う。</p> <p>ア 再診予約制度の運用方法の再検討のほか、初診予約制度の導入等、予約制度全般について再度検討し、診療待ち時間の短縮を図る。</p> <p>イ 検査機器の稼働率の向上等により、検査待ち日数及び時間の短縮を図る。</p> <p>ウ 手術室の効率的な運用等、手術の実施体制を整備し、平成25年度における手術件数は、麻酔科医の確保に努め、平成20年度比20%増を目指す。</p>	<p>待ち時間に関する実態調査を今年度内に行い、その現況及び原因を把握し、必要に応じて次のような改善を行う。</p> <p>ア 再診予約制度の運用方法の再検討のほか、初診予約制度の導入等、予約制度全般について再度検討し、診療待ち時間の短縮を図る。</p> <p>イ 検査機器の稼働率の向上等により、検査待ち日数及び時間の短縮を図る。</p> <p>ウ 手術室の効率的な運用等、手術の実施体制を整備し、平成21年度における手術件数は、麻酔科医の確保に努め、平成20年度比6.5%増を目指す。</p>	<p>患者アンケート（既出）において、待ち時間に関する質問項目を設け、現況及び原因を把握した。結果は、他の項目と比較して満足度が低く、予約のない診察待ち時間や会計待ち時間の影響が大きいことが明らかになった。</p> <p>待ち時間の短縮対策として、紹介状を持つ患者を特に案内する体制を整えたほか、入院手続きをワンストップ化する手順をまとめ、平成22年度から導入することになった。</p> <p>検査機器の稼働件数及び稼働率は、前年度と比較して概ね向上した。</p> <p>〔検査機器の稼働件数及び稼働率〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成21年度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">本院</td> <td>MR I</td> <td>2,752件 92.3%</td> <td>2,842件 98.2%</td> </tr> <tr> <td>C T</td> <td>6,770件 64.4%</td> <td>6,670件 63.4%</td> </tr> <tr> <td>分院</td> <td>C T</td> <td>691件 19.4%</td> <td>839件 32.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 計画値及び実績値には、平成21年4月から9月までの実績値を含む。</p> <p>手術待機期間を短縮するため、手術件数の増加が図れる体制の整備に取り組み、外部からの麻酔科医の確保（3人）などにより、計画値を達成した。</p>	区分		平成20年度実績値	平成21年度実績値	本院	MR I	2,752件 92.3%	2,842件 98.2%	C T	6,770件 64.4%	6,670件 63.4%	分院	C T	691件 19.4%	839件 32.3%	3	3	患者の待ち時間の計測を実施し、併せてアンケートの結果を十分認識してさらに改善していただきたい。
区分		平成20年度実績値	平成21年度実績値																	
本院	MR I	2,752件 92.3%	2,842件 98.2%																	
	C T	6,770件 64.4%	6,670件 63.4%																	
分院	C T	691件 19.4%	839件 32.3%																	

〔手術件数〕			〔手術件数〕			〔手術件数〕					
病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値	病院名	平成20年度 10月～3月実績値	平成21年度計画値	病院名	平成21年度計画値	平成21年度実績値			
桑名市民病院	985件	1,240件以上	桑名市民病院	470件	1,100件	桑名市民病院	1,100件	1,100件			
桑名市民病院分院	47件		桑名市民病院分院	60件		桑名市民病院分院					
			備考 平成21年度計画値には、平成21年4月から9月までの実績値を含む。			備考 計画値及び実績値には、平成21年4月から9月までの実績値を含む。					

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

3 患者サービスの一層の向上

(2) 院内環境の快適性向上

中期
目標 患者や来院者に、より快適な環境を提供するため、施設の改修及び補修をきめ細かく実施するとともに、患者のプライバシー確保に配慮した院内環境の整備に努めること。

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
患者や来院者により快適な環境を提供するため、病室、待合室、トイレ及び浴室等の改修又は補修を実施するとともに、患者のプライバシー確保に配慮した院内環境の整備に努める。	患者や来院者により快適な環境を提供するため、病室、待合室、トイレ及び浴室等の改修又は補修を実施するとともに、患者のプライバシー確保に配慮した院内環境の整備に努める。	病院機能評価認定への取組みにおいて、来院者に快適な環境を提供するため、各職場での整理整頓と美化活動を一斉に行った。 院内施設の改修又は補修については、施設の現状から維持修繕に追われ、快適性の向上のための整備には至っていない。	3	3	

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

3 患者サービスの一層の向上

(3) 患者の利便性向上

中期
目標 医療費のクレジットカード等による支払いや、コンビニエンスストアでの収納等、患者の利便性の向上に取り組むこと。

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
医療費のクレジットカード、デビットカード又は電子マネー等による支払や、コンビニエンスストアでの収納等について、経営上のメリット及びデメリットを勘案しつつ、患者の利便性の向上に取り組む。	医療費のクレジットカード、デビットカード又は電子マネー等による支払や、コンビニエンスストアでの収納等について、経営上のメリット及びデメリットを勘案し、その導入について検討する。	平成 22 年 3 月から、本院においてデビットカードを利用可能とし（分院は導入済）、クレジットカードによる決済も平成 22 年度の導入に向けて準備を進めている。	4	4	

第 1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

3 患者サービスの一層の向上

(4) 職員の接遇向上

中期 目標	患者サービス向上の観点から、職員一人ひとりが接遇の重要性を認識して、接遇の向上に努めること。
----------	--

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
市民に選ばれ、市民が満足する病院であるため、既に実施している院内及びホームページでの「あなたの声」の取組みに加え、定期的な患者アンケート、患者の会等を通じて患者の意向をとらえ、患者サービスの向上につなげる。 その上で、全職員が参加する研修や接遇の良い病院の見学等により、病院全体の接遇の向上を図る。	市民に選ばれ、市民が満足する病院であるため、既に実施している院内及びホームページでの「あなたの声」の取組みに加え、定期的な患者アンケート、患者の会等を通じて患者の意向をとらえ、患者サービスの向上につなげる。 その上で、全職員が参加する研修を実施することにより、病院全体の接遇の向上を図る。また、接遇の良い病院についての情報を収集する。	院内の投書「あなたの声」は、法人への移行後 6 か月で 77 件あり、患者や家族からの意見や苦情に対して改善策を講じた。 平成 21 年度は、アンケートを法人移行前に 2 回、移行後に 1 回（既出）、計 3 回実施した。 糖尿病の治療や予防に関心を持つ人たちが集い、交流しながら、糖尿病に上手に付き合っていくため、糖尿病患者会の立ち上げに向けて参加者を募っている。 講師を招いて、病院全体での接遇研修を 2 回実施した。	4	4	糖尿病患者会については評価するが、今後はアンケート調査を継続して行い、数値目標を設定していただきたい。

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

3 患者サービスの一層の向上

(5) ボランティアとの協働によるサービス向上

中期 目標	地域のボランティアと連携・協力して患者サービスを向上させるため、ボランティアの積極的な参加を促すこと。
----------	---

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
地域のボランティアと連携・協力して患者サービスを向上させるため、ボランティアの積極的な参加が可能となるよう、規程の見直しや施設の整備を進める。	地域のボランティアと連携・協力して患者サービスを向上させるため、ボランティアの積極的な参加が可能となるように努める。	ボランティア活動登録制度を設け、ボランティア活動を推進した。生け花、介助活動に各1人の登録があり、生け花については定期的に活動している。 また、毎年開催している看護フェスティバルとクリスマス会に加え、定期的な絵画・写真の展示にもボランティアが参加している。	3	3	

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

4 より安心で信頼できる質の高い医療の提供

(1) 医療安全対策の徹底

中期 目標	患者及び市民に信頼される良質な医療を提供するため、院内感染防止対策を確実に実施するとともに、医療事故等に関する情報の収集及び分析に努め、医療安全対策を徹底すること。
----------	--

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント

<p>市民に信頼される良質な医療を提供するため、医療安全管理委員会において医療事故及び医療事故につながる潜在的事故要因に関する情報の収集及び分析に努め、医療安全対策を徹底する。</p> <p>院内感染の発生原因の究明及び防止対策を確立し、患者とその家族及び職員の安全を確保するため、院内感染対策委員会及びICT (Infection Control Team=感染対策チーム) において、感染源や感染経路に応じた未然防止及び発生時の院内感染対策を検討し、確実に実施する。</p> <p>また、感染対策専門医(ICD)、感染管理認定看護師(ICN)の資格の取得を促進する。</p>	<p>市民に信頼される良質な医療を提供するため、医療安全管理委員会において医療事故及び医療事故につながる潜在的事故要因に関する情報の収集及び分析に努め、医療安全対策を徹底する。</p> <p>院内感染の発生原因の究明及び防止対策を確立し、患者とその家族及び職員の安全を確保するため、院内感染対策委員会及びICTにおいて、感染源や感染経路に応じた未然防止及び発生時の院内感染対策を検討し、確実に実施する。</p>	<p>医療安全管理委員会の分野別組織として、院内感染対策委員会、ICT、医薬品安全管理委員会、医療機器安全委員会、医療ガス安全管理委員会、リスクマネージャ一部会、輸血療法ならびに血液製剤管理委託委員会、臨床検査適正化委員会を置き、それぞれの分野から医療安全対策を検討し、現場にフィードバックしている。</p> <p>医療安全管理に関する研修会を法人移行前に6回、移行後に2回、計8回実施し、医療安全に対する意識を高めている。</p> <p>ICTは毎月各部署をラウンド、問題点を指摘し、同じく毎月開催している院内感染対策委員会において改善策を協議して、院内に周知している。</p> <p>平成22年2月に手術室のクリーン度アップの工事を実施した。</p>	4	4	
---	---	---	---	---	--

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

4 より安心で信頼できる質の高い医療の提供

(2) 患者中心の医療の実践

<p>中期目標</p>	<p>医療の中心は患者であるという認識の下、患者の権利を尊重し、インフォームド・コンセント（患者やその家族が、自ら受ける治療の内容に納得し、自分に合った治療法を選択できるような十分な説明を受けた上での同意をいう。）を徹底すること。</p> <p>また、セカンドオピニオン（患者やその家族が、治療法等の判断に当たって、主治医とは別の医師の意見を聴くこと。また、その意見をいう。）を提供する体制を強化すること。</p>
-------------	---

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
<p>医療の中心は患者であるという認識の下、患者とその家族が自ら受ける治療の内容に納得し、治療及び検査の選択についてその意思を尊重するため、インフォームド・コンセントを徹底するとともに、医療相談室の機能の充実を図る。</p>	<p>医療の中心は患者であるという認識の下、患者とその家族が自ら受ける治療の内容に納得し、治療及び検査の選択についてその意思を尊重するため、インフォームド・コンセントを徹底するとともに、医療相談室の機能の充実を図る。</p>	<p>患者や家族から治療方針について十分な説明がなかった等の意見が寄せられた場合には、患者サービス委員会において改善策を検討し、関係部署にフィードバックしている。</p>	4	3	<p>病院側からインフォームド・コンセントを積極的に高める姿勢が必要である。医療相談室の機能の充実が図られていないことから3が妥当である。</p>

医療を自由に選択する患者の権利を守るため、他院及び自院の患者やその家族が、治療等の判断に当たり主治医とは別の医師の意見を求めたとき、適切にセカンドオピニオンを提供できる体制を強化する。		医療相談室については、医療連携・医療相談・退院支援室に再編成して機能の充実を図ることを決定し、平成22年度から始動する。(既出)			
--	--	--	--	--	--

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

4 より安心で信頼できる質の高い医療の提供

(3) 法令の遵守等

中期目標	<p>患者が安心して医療を受けられるよう、医療法（昭和23年法律第205号）をはじめとする関係法令を遵守するとともに、行動規範と倫理を確立すること。</p> <p>また、診療録（カルテ）等の個人情報の保護並びに患者及びその家族への情報開示を適切に行うこと。</p>
------	--

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
<p>桑名市が設立する医療機関としての公的使命を適切に果たすため、医療法（昭和23年法律第205号）をはじめとする関係法令を遵守するとともに、内部規律の策定、倫理委員会によるチェック等を通じて、役職員の行動規範と倫理を確立する。</p> <p>診療録（カルテ）等の個人情報の保護並びに患者及びその家族への情報開示については、桑名市民病院個人情報保護規程に基づき、個人情報保護推進委員会を中心として適切に行い、また、プライバシーマークの取得を推進する。</p>	<p>桑名市が設立する医療機関としての公的使命を適切に果たすため、医療法（昭和23年法律第205号）をはじめとする関係法令を遵守するとともに、内部規律の策定、倫理委員会によるチェック等を通じて、役職員の行動規範と倫理を確立する。</p> <p>診療録（カルテ）等の個人情報の保護並びに患者及びその家族への情報開示については、桑名市民病院個人情報保護規程に基づき、個人情報保護推進委員会を中心として適切に行う。</p>	<p>平成21年11月に、法人の職員倫理規程を制定するとともに、同規程の事例集を法人内に示し、職員が遵守すべき職務に係る倫理原則や具体的な行動を明らかにした。</p> <p>個人情報保護推進委員会及び個人情報保護管理者部会を開催し、個人情報保護対策のチェックと検討を行った。結果を院内にフィードバックし、適切な個人情報保護及び情報開示体制を徹底した。</p> <p>◎個人情報保護推進委員会及び個人情報保護管理者部会の開催状況 (法人移行前) 委員会: 2回、部会: 6回 (法人移行後) 部会: 4回</p>	4	4	<p>コンプライアンスの徹底は、非常に重要であるので、遵守することが必要である。</p>

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

4 より安心で信頼できる質の高い医療の提供

(4) 電子カルテシステムの導入

中期 目標	患者中心の医療の充実や安全性の向上等を図るため、医療情報システムの更新時等にあわせて、電子カルテの導入を進めること。
----------	--

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
診療の効率性を確保しつつ、患者中心の医療の充実や安全性の向上等を図るため、カルテの運搬や受付・会計待ち時間が削減可能で、カルテの取違えや薬の処方ミス等も防止できる電子カルテシステムの導入を、新病院の整備時に進める。	電子カルテシステムについては、新病院の実現時に導入するために、システムの基本的な情報をあらかじめ収集する。	電子カルテシステムのメーカーと、メーカーごとのシステムの内容、導入事例、評判などを収集した。	4	3	情報収集の努力は伺えるが、計画以上に収集した点が不明確なため3が妥当である。

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

4 より安心で信頼できる質の高い医療の提供

(5) 病院機能評価の認定

中期 目標	財団法人日本医療機能評価機構が、実施している病院機能評価の認定を中期目標期間中の早期に受けることにより、医療の質及び安全対策の検証に努め、市民からの信頼の確保に努めること。
----------	--

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
医療の質及び安全対策を検証し、市民からの信頼を確保するため、財団法人日本医療機能評価機構が実施している病院機能評価の認定を中期目標期間中の早期に取得する。	医療の質及び安全対策を検証し、市民からの信頼を確保するため、財団法人日本医療機能評価機構が実施している病院機能評価の認定を中期目標期間中の早期に取得する。	本院において、平成21年12月に病院機能評価の認定を取得した。（分院は取得済）	5	5	継続的な更新が必要である。

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

4 より安心して信頼できる質の高い医療の提供
 (6) 市民への保健医療情報の提供及び発信

中期
 目標 医療に関する専門分野の知識や蓄積された情報を活用して、市民対象の公開講座の開催やホームページでの情報提供等、保健医療情報の発信及び普及啓発を推進すること。

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
医療に関する専門分野の知識や蓄積された情報を活用して、平成 20 年度に医師・薬剤師等が参加して 7 回実施した出前講座、平成 19 年度から毎年 1 回開催している公開講座の充実、医師をはじめとする医療スタッフによる、病院内での地域住民を対象とした小講座の開催、及び広報、ケーブルテレビ、ホームページの活用等により、保健医療情報を発信し、市民の医療や健康に対する意識の啓発を推進する。	医療に関する専門分野の知識や蓄積された情報を活用して、出前講座及び市民公開講座を開催するとともに、広報、ケーブルテレビ、ホームページの活用等により、保健医療情報を発信し、市民の医療や健康に対する意識の啓発を推進する。	◎出前講座の実績 開催要請件数：7 件、参加者数：124 人 ◎市民公開講座の実績 平成 21 年 10 月 11 日に市民病院の独法化記念事業として、桑名市民会館で開催。講座聴講のほか各種体験コーナーも設け、約 200 人の参加者があった。 ◎ホームページの実績 アクセス総数（平成 21 年 1 月～12 月）：68,936 件 ◎桑名市広報への記事掲載実績 毎月 1 日発行の桑名市広報に市民病院だよりのコーナー（1 ページ）を確保し、医療に関する情報や各種教室の参加者募集の記事を掲載した。	5	4	情報提供に努めていることは伺えるが、計画を大幅に上回っているとは言えないため 4 が妥当である。

第 2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置
 1 地方独立行政法人としての運営管理体制の確立

中期
 目標 桑名市民病院の運営が的確に行えるよう、理事会及び事務局等の体制の整備をはじめ、中期目標、中期計画及び年度計画を着実に達成できる運営管理体制を構築すること。

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
<p>桑名市民病院の運営が的確に行えるよう、理事長、副理事長及び理事で構成する理事会のほか、病院組織の体制を整備して、運営管理体制を構築する。</p> <p>中期目標、中期計画及び年度計画の着実な達成に向けて、毎月の収支報告を踏まえ、各診療科・部門別の収支を計算するなどの経営分析や、計画の進捗状況の定期的な把握等を行い、継続的な改善の下での業務運営を実施する。</p>	<p>桑名市民病院の運営が的確に行えるよう、理事長、副理事長及び理事で構成する理事会のほか、病院組織の体制を整備して、運営管理体制を構築する。</p> <p>中期目標、中期計画及び年度計画の着実な達成に向けて、毎月の収支報告を踏まえ、各診療科・部門別の収支を計算するなどの経営分析や、計画の進捗状況の定期的な把握等を行い、継続的な改善の下での業務運営を実施する。</p>	<p>法人への移行により、意思決定機関である理事会、本院と分院の意思疎通を図る合同企画運営会議を立ち上げた。病院経営状況を把握し、日常の業務運営を統括する企画運営会議、情報を院内全体で共有する代表者運営会議、各種委員会といったこれまでの諸会議とあわせて、運営管理体制を構築し、目標管理下における業務運営に当たっている。</p>	4	3	<p>体制を構築した点については一定の評価ができるが、それが適正に機能しているのかについて判断されていないことから3が妥当である。</p>

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

2 効率的かつ効果的な業務運営

(1) 適切かつ弾力的な人員配置

中期目標	<p>高度な専門知識と技術に支えられた良質で安全な医療を提供するため、医師をはじめとする職員を適切かつ弾力的に配置すること。</p> <p>また、必要に応じて常勤以外の雇用形態を取り入れることなどにより、多様な専門職の活用を図り、効果的な医療の提供及び効率的な業務運営に努めること。</p>
------	---

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
<p>高度な専門知識と技術に支えられた良質で安全な医療を提供するため、地方独立行政法人化のメリットの一つである柔軟な人事管理制度を活用して、医師をはじめとする職員を適切かつ弾力的に配置する。</p> <p>必要に応じて常勤以外の雇用形態を取り入れることにより、多様な専門職の活用を図り、効果的な医療の提供及び効率的な業務運営に努める。</p>	<p>高度な専門知識と技術に支えられた良質で安全な医療を提供するため、地方独立行政法人化のメリットの一つである柔軟な人事管理制度を活用して、医師をはじめとする職員を適切かつ弾力的に配置する。</p> <p>必要に応じて常勤以外の雇用形態を取り入れることにより、多様な専門職の活用を図り、効果的な医療の提供及び効率的な業務運営に努める。</p>	<p>これまで、外来での受付や書類などの各部署間の運搬は、看護部所属の看護助手が行ってきたが、その内容から事務職員が行う業務に仕分け、看護助手は病棟など本来の看護助手業務に専念させた。</p> <p>夜勤専従の臨時職員（看護師1人、介護士2人）を採用し、夜間の入院医療サービスを充実した。</p>	4	4	

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

2 効率的かつ効果的な業務運営

(2) 事務部門の職務能力の向上

中期 目標	プロパー職員の採用や研修の充実等により、病院特有の事務に精通した職員を確保及び育成し、事務部門の職務能力の向上を図ること。
----------	---

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価																											
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント																										
<p>桑名市の派遣職員から法人が独自に採用したプロパー職員に段階的に切り替えることで、中期計画期間内に10名以内とすることを目指し、また研修等を充実させることで、病院特有の事務に精通した職員を確保及び育成し、事務部門の職務能力を向上させる。</p> <p>あわせて、事務職員数を適正化し、事務部門のスリム化を図る。</p>	<p>桑名市の派遣職員から法人が独自に採用したプロパー職員に段階的に切り替え、また研修等を充実させることで、医事企画業務に精通した職員を確保及び育成し、事務部門の職務能力を向上させる。</p> <p>あわせて、事務職員数を適正化し、事務部門のスリム化を図る。</p>	<p>法人への移行時に、桑名市からの職員を4人減員し、専門的な知識を持つ正規職員を2人採用するとともに、医事係の臨時職員21人を常勤嘱託職員として採用した。</p> <p>〔事務職員数〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成21年9月末現在</th> <th>平成21年10月1日現在</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">本院</td> <td>常勤職員</td> <td>8人</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>臨時職員</td> <td>37人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>市職員 (移行後は派遣)</td> <td>17人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>64人</td> <td>60人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">分院</td> <td>常勤職員</td> <td>16人</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>臨時職員</td> <td>3人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19人</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成21年9月末現在	平成21年10月1日現在	本院	常勤職員	8人	31人	臨時職員	37人	16人	市職員 (移行後は派遣)	17人	13人	計	64人	60人	分院	常勤職員	16人	15人	臨時職員	3人	3人	計	19人	18人	5	4	<p>人件費の削減については、一定の評価をするが、他病院でも実施していることでもあり、大幅に上回っているとは言えないことから4が妥当である。</p>
			区分	平成21年9月末現在	平成21年10月1日現在																										
本院	常勤職員	8人	31人																												
	臨時職員	37人	16人																												
	市職員 (移行後は派遣)	17人	13人																												
	計	64人	60人																												
分院	常勤職員	16人	15人																												
	臨時職員	3人	3人																												
	計	19人	18人																												

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

2 効率的かつ効果的な業務運営

(3) 新しい人事評価制度の構築

中期 目標	職員の努力が評価され、業績や能力を的確に反映した人事及び昇任管理を行うため、公正で客観的な新しい人事評価制度の導入を図ること。
----------	---

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
職員の努力が評価され、業績や能力を的確に反映した人事及び昇任管理を行うため、公正で客観的な新しい人事評価制度を導入する。	職員の努力が評価され、業績や能力を的確に反映した人事及び昇任管理を行うため、公正で客観的な新しい人事評価制度を導入する。	平成 21 年 12 月に、コンサルタント会社との業務委託契約の下、新しい人事評価制度の構築を開始した。平成 22 年 2 月からは、人事評価プロジェクト会議を設置し、各部署の代表も参加して、制度の内容について検討を重ねている。（平成 22 年度中に構築を完了し、導入する予定）	3	3	

第 2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

2 効率的かつ効果的な業務運営

(4) 勤務成績を考慮した給与制度の導入

中期目標	地方独立行政法人法（平成 15 年法律第 118 号）第 57 条第 1 項の規定に基づき、職員の勤務成績を考慮した給与制度を導入し、適切な運用を図ること。
------	--

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
職員の給与については、職員の努力や法人の業績が反映される給与制度を導入し、適切に運用する。	職員の給与については、職員の努力や法人の業績が反映される給与制度を導入し、適切に運用する。	法人への移行時に、昇給や昇格において職員の努力や法人の業績を反映することができる職員給与規程を制定した。個別の昇給号俸数の決定などについては、新しい人事評価制度の導入に併せて運用を開始することになる。さらに、退職手当についても、年功序列の要素が強い従来の制度を見直して病院貢献度を反映できるポイント制を導入することとした。	4	4	

第 2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

2 効率的かつ効果的な業務運営
 (5) 職員の就労環境の整備

中期
 目標 日常業務の質の向上を図り、患者の安全を守るとともに、優秀な職員を確保するため、職員にとって働きやすく、また、働きがいのある就労環境を整備すること。

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
日常業務の質の向上を図り、患者の安全を守るとともに、優秀な職員を確保するため、柔軟な勤務形態の採用、時間外勤務の削減、休暇の取得の促進等、職員にとって働きやすく、また、働きがいのある就労環境を整備する。	日常業務の質の向上を図り、患者の安全を守るとともに、優秀な職員を確保するため、柔軟な勤務形態の採用、時間外勤務の削減、休暇の取得の促進等、職員にとって働きやすく、また、働きがいのある就労環境を整備する。	嘱託職員としての採用(26人)のほか、臨時職員の勤務回数、勤務時間において、希望に応じた設定を取り入れた。 時間外勤務の削減としては、時間外の勤務時間数や問題点に関する調査を開始した。また、時間外の会議の回数、会議時間についても、1回当たりの会議時間の上限を定め、資料の簡潔化や事前配布などにより効率化する対策を平成22年度から行う。 育児休業の期間は、民間では対象となる子が1歳6か月までが一般的だが、3歳までとした。	4	4	

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置
 2 効率的かつ効果的な業務運営
 (6) 業務改善に取り組む組織風土の醸成

中期
 目標 職員の意欲を高め、業務運営への積極的な参画を促すなど、継続的に業務改善へ取り組む組織風土を醸成すること。

中期計画	年度計画	法人の自己評価	委員会の評価
------	------	---------	--------

		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
各部門間のコミュニケーションを良くして、連携を円滑にする。 その上で、病院経営に係る目標の設定や課題・改善提案に対し、職員の誰もが参画可能な体制にするなど、職員個々が経営状況を理解し、継続的に業務改善へ取り組む組織風土を醸成する。	各部門間のコミュニケーションを良くして、連携を円滑にする。 その上で、病院経営に係る目標の設定や課題・改善提案に対し、職員の誰もが参画可能な体制にするなど、職員個々が経営状況を理解し、継続的に業務改善へ取り組む組織風土を醸成する。	企画運営会議、代表者運営会議、各種委員会などでの積極的な提案に加え、新しい人事評価制度の構築など特定の課題については、各部署の代表が参画するほか、職員向けの説明会を開催し、意見を聴取する場を設けている。	4	3	会議の実施だけで内容が理解しにくく、適正に機能しているのかについて判断されていないことから3が妥当である。

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

2 効率的かつ効果的な業務運営

(7) 予算の弾力化等

中期目標	地方独立行政法人制度の特長である、中期目標及び中期計画の枠の中で、予算科目や年度間で弾力的に運用できる会計制度を活用した予算執行を行うことにより、効率的かつ効果的な事業運営に努めること。 また、複数年契約や複合契約など、多様な契約手法を活用し、費用及び業務量等の節減を図ること。
------	--

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント
中期計画の枠の中で、予算科目や年度間で弾力的に運用できる会計制度を活用した予算執行を行うことにより、効率的かつ効果的な事業運営に努める。 複数年契約や複合契約等、多様な契約手法を活用し、費用及び業務量等の節減を図る。	中期計画の枠の中で、予算科目や年度間で弾力的に運用できる会計制度を活用した予算執行を行うことにより、効率的かつ効果的な事業運営に努める。 複数年契約や複合契約等、多様な契約手法を活用し、費用及び業務量等の節減を図る。	会計規程において、競争入札と随意契約の実施条件に差を設けず、契約の性質や目的に応じ、費用の節減、業務の効率性等において最も効果的な方法を選択できる制度とした。薬品や診療材料など業者が限定される場合には、交渉により、より有利な契約内容とする取組みを行った。	4	4	随意契約について選択できる制度としたことは評価できる。

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

2 効率的かつ効果的な業務運営

(8) 収入の確保と支出の節減

中期目標	<p>効果的な病床管理を行うことによる病床利用率の向上及び高度医療機器の稼働率の向上を図り、診療報酬の改定や健康保険法等の改正に的確に対処するとともに、診療報酬の請求漏れや減点を防止し、未収金の未然防止対策と早期回収に努めるなど、収入を確保すること。</p> <p>後発医薬品の採用を一層促進するほか、医薬品及び診療材料等の購入方法の見直しや業務委託の推進など、事業運営に係るあらゆる支出を点検し、その節減に努めること。</p>
------	--

中期計画	年度計画	法人の自己評価		委員会の評価																																																	
		評価の判断理由（実施状況等）	評価	評価	評価委員会コメント																																																
<p>ア 収入の確保 （ア） 医師及び看護師の充実</p> <p>（イ） 7対1入院基本料の維持</p> <p>（ウ） DPC制度の活用</p> <p>（エ） 入院については入院患者数の増加、病床利用率の向上及び平均在院日数の短縮、外</p>	<p>ア 収入の確保 （ア） 医師及び看護師の充実</p> <p>（イ） 7対1入院基本料の維持</p> <p>（ウ） DPC制度の活用</p> <p>（エ） 入院については入院患者数及び1日当たり入院収益の増加、病床利用率の向上及び</p>	<p>医師派遣元など関係各所との連携、医師・看護師の民間人材バンクへの登録による募集などにより、人員を確保した。</p> <p>【医師数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成21年10月1日現在</th> <th>平成22年3月31日現在</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">本院</td> <td>常勤職員</td> <td>29人</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>臨時職員</td> <td>22人</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>51人</td> <td>53人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">分院</td> <td>常勤職員</td> <td>2人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>臨時職員</td> <td>21人</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>23人</td> <td>21人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【看護師数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成21年10月1日現在</th> <th>平成22年3月31日現在</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">本院</td> <td>常勤職員</td> <td>127人</td> <td>123人</td> </tr> <tr> <td>臨時職員</td> <td>33人</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>160人</td> <td>158人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">分院</td> <td>常勤職員</td> <td>16人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>臨時職員</td> <td>9人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25人</td> <td>25人</td> </tr> </tbody> </table> <p>7対1入院基本料は、維持することができた。</p> <p>DPC制度については、平成21年4月から導入病院となり、同規模他病院と診療報酬を比較した分析等を行うことにより、収入の確保対策の検討に活用した。</p> <p>法人への移行前と移行後の入院患者数、1日当たり入院収益、病床利用率、平均在</p>	区分		平成21年10月1日現在	平成22年3月31日現在	本院	常勤職員	29人	27人	臨時職員	22人	26人	計	51人	53人	分院	常勤職員	2人	2人	臨時職員	21人	19人	計	23人	21人	区分		平成21年10月1日現在	平成22年3月31日現在	本院	常勤職員	127人	123人	臨時職員	33人	35人	計	160人	158人	分院	常勤職員	16人	16人	臨時職員	9人	9人	計	25人	25人	4	4	医師の確保については、引き続き努力が必要である。
区分		平成21年10月1日現在	平成22年3月31日現在																																																		
本院	常勤職員	29人	27人																																																		
	臨時職員	22人	26人																																																		
	計	51人	53人																																																		
分院	常勤職員	2人	2人																																																		
	臨時職員	21人	19人																																																		
	計	23人	21人																																																		
区分		平成21年10月1日現在	平成22年3月31日現在																																																		
本院	常勤職員	127人	123人																																																		
	臨時職員	33人	35人																																																		
	計	160人	158人																																																		
分院	常勤職員	16人	16人																																																		
	臨時職員	9人	9人																																																		
	計	25人	25人																																																		

来については外来患者数の増加

〔入院患者数、病床利用率、平均在院日数及び外来患者数〕

病院名	区分	平成19年度 実績値	平成20年度 実績値
桑名市民病院	入院患者数	49,536人	50,044人
	病床利用率	57.8%	58.6%
	平均在院日数	17.9日	16.8日
	外来患者数	116,937人	122,772人
桑名市民病院 分院	入院患者数	5,951人	5,583人
	病床利用率	33.2%	31.2%
	平均在院日数	5.9日	6.0日
	外来患者数	36,924人	34,455人

入院患者数及び外来患者数については、前年度の患者数を下回らないよう努力する。

平成25年度における病床利用率は、平成20年度比5%増を目指す。

平均在院日数については、前年度を上回らないよう努力する。

(オ) 高度医療機器の稼働率の向上

(カ) 診療報酬の改定や健康保険法等の改正への的確な対処と診療報酬の請求漏れや減点の防止

(キ) 未収金の未然防止と早期回収

イ 費用の節減

医薬品、診療材料等の購入や清掃、警備等の業務委託については、2病院で一括して調達及び契約を行うことにより、費用の節減を図る。

平均在院日数の短縮、外来については外来患者数及び1日当たり外来収益の増加

(オ) 高度医療機器の稼働率の向上

(カ) 診療報酬の改定や健康保険法等の改正に関する情報を迅速に収集することによる、それらへの的確な対処

チェック体制の強化と医事・診療部門間の緊密な連携による、診療報酬の請求漏れや減点の防止

(キ) 患者ごとの収納状況を整理と把握することによる未収金の未然防止、及び督促、戸別訪問を始めとした早期回収対策の実施

イ 費用の節減

医薬品、診療材料等の購入や清掃、警備等の業務委託については、2病院で一括して調達及び契約に向けた準備を開始する。

院日数、外来患者数及び1日当たり外来収益は、下記のとおりだった。

〔入院患者数、病床利用率、平均在院日数及び外来患者数〕

区分	法人化前 (21年4月～9月)	法人化後 (21年10月～22年3月)
	入院患者数	22,002人
1日当たり入院 収益	40,279円	39,916円
病床利用率	51.4%	59.3%
平均在院日数	15.0日	16.1日
外来患者数	62,720人	61,658人
1日当たり外来 収益	7,791円	7,796円
入院患者数	3,698人	3,455人
1日当たり入院 収益	69,570円	77,430円
病床利用率	21.8%	21.0%
平均在院日数	5.7日	5.6日
外来患者数	14,840人	15,096人
1日当たり外来 収益	9,750円	9,620円

検査機器の稼働件数及び稼働率は、前年度と比較して概ね増加した。(既出)

〔検査機器の稼働件数及び稼働率〕

区分	平成20年度実績値	平成21年度実績値	
本院	MR I	2,752件 92.3%	2,842件 98.2%
	C T	6,770件 62.5%	6,670件 63.4%
分院	C T	691件 19.4%	839件 32.3%

備考 計画値及び実績値には、平成21年4月から9月までの実績値を含む。

診療報酬の請求漏れや減点防止のため、レセプトチェックシステムを利用し、医事職員とのダブルチェックを実施している。

滞納者に対し、手紙と電話による催告や分納誓約の取り交わし、医事職員(安全対策員)の戸別訪問による未収金回収を継続して実施している。

<p>(ア) 後発医薬品の採用促進 〔後発医薬品採用率及び採用数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成25年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">後発医薬品採用率</td> <td>桑名市民病院</td> <td>12.2%</td> <td rowspan="2">15%</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>8.6%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">後発医薬品採用数</td> <td>桑名市民病院</td> <td>119</td> <td rowspan="2">230</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) 薬品及び診療材料における同種・同効果のものの整理、購入方法の見直し及び過剰な在庫の防止による死蔵品及び期限切れ廃棄品の削減 〔材料費対医薬収益比率〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成25年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院</td> <td>18.9%</td> <td rowspan="2">26.9%</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>27.1%</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td colspan="2">平成19年度自治体黒字病院一般病院の材料費対医薬収益比率 26.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ウ) 委託内容、委託先及び契約方法等を全般的に見直すことによる既存の業務委託の適正化、並びに効率化が見込める業務における新規の業務委託の推進 〔経費対医薬収益比率〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成25年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院</td> <td>24.6%</td> <td rowspan="2">22.6%</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>21.7%</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td colspan="2">平成19年度自治体黒字病院一般病院の経費対医薬収益比率 22.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(エ) 医療安全の確保、医療の質や患者サービスの向上等に十分配慮した上での業務の効率化・業務量の適正化による人件費の節減 〔人件費対医薬収益比率〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成25年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桑名市民病院</td> <td>70.1%</td> <td>66.6%</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>48.5%</td> <td>48.5%</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td colspan="2">平成19年度自治体黒字病院一般病院の人件費対医薬収益比率 49.3%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値	後発医薬品採用率	桑名市民病院	12.2%	15%	桑名市民病院分院	8.6%	後発医薬品採用数	桑名市民病院	119	230	桑名市民病院分院	60	病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値	桑名市民病院	18.9%	26.9%	桑名市民病院分院	27.1%	備考	平成19年度自治体黒字病院一般病院の材料費対医薬収益比率 26.9%		病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値	桑名市民病院	24.6%	22.6%	桑名市民病院分院	21.7%	備考	平成19年度自治体黒字病院一般病院の経費対医薬収益比率 22.6%		病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値	桑名市民病院	70.1%	66.6%	桑名市民病院分院	48.5%	48.5%	備考	平成19年度自治体黒字病院一般病院の人件費対医薬収益比率 49.3%		<p>(ア) 後発医薬品の採用促進 〔後発医薬品採用率及び採用数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成21年度計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">後発医薬品採用率</td> <td>桑名市民病院</td> <td>12.2%</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>8.6%</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">後発医薬品採用数</td> <td>桑名市民病院</td> <td>119</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>60</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 平成21年度計画値には、平成21年4月から9月までの実績値を含む。</p> <p>(イ) 薬品及び診療材料における同種・同効果のものの整理、購入方法の見直し、定期的なたな卸しの実施並びに過剰な在庫の防止による死蔵品及び期限切れ廃棄品の削減</p> <p>(ウ) 委託内容、委託先及び契約方法等を全般的に見直すことによる既存の業務委託の適正化、並びに効率化が見込める業務における新規の業務委託の推進</p> <p>(エ) 医療安全の確保、医療の質や患者サービスの向上等に十分配慮した上での業務の効率化・業務量の適正化による人件費の節減</p>	区分	病院名	平成20年度実績値	平成21年度計画値	後発医薬品採用率	桑名市民病院	12.2%	13%	桑名市民病院分院	8.6%	9%	後発医薬品採用数	桑名市民病院	119	130	桑名市民病院分院	60	65	<p>後発医薬品については、採用率、採用数ともに、年度計画をほぼ達成した。 〔後発医薬品採用率及び採用数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>平成21年度計画値</th> <th>平成21年度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">後発医薬品採用率</td> <td>桑名市民病院</td> <td>13%</td> <td>14.1%</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>9%</td> <td>9.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">後発医薬品採用数</td> <td>桑名市民病院</td> <td>130</td> <td>138</td> </tr> <tr> <td>桑名市民病院分院</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 平成21年度計画値には、平成21年4月から9月までの実績値を含む。</p> <p>薬品及び診療材料については、両病院からなる検討会を設置し、両病院で使用している薬品及び診療材料の情報交換を行った。その結果、薬品については、同じ薬品を共同購入する単価契約を締結し、診療材料については、洗い出した同種・同効果の診療材料のうち、より安価な方の購入を順次開始している。</p> <p>医療機器の保守契約において、交換部品やその頻度など、実際の保守内容と比較して契約内容が大きく上回っているものについては、適正な契約内容に変更、又は契約先と交渉の上、内容を変えずに契約金額を変更した。</p> <p>法人への移行時に制定した職員給与規程において、職務の級や特殊勤務手当の種類を整理し、職員それぞれの業務に見合った人件費支出となるよう見直した。 業務の効率化による時間外勤務の削減に向けた取組みを開始した。(既出)</p>	区分	病院名	平成21年度計画値	平成21年度実績値	後発医薬品採用率	桑名市民病院	13%	14.1%	桑名市民病院分院	9%	9.0%	後発医薬品採用数	桑名市民病院	130	138	桑名市民病院分院	65	60			
区分	病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値																																																																																								
後発医薬品採用率	桑名市民病院	12.2%	15%																																																																																								
	桑名市民病院分院	8.6%																																																																																									
後発医薬品採用数	桑名市民病院	119	230																																																																																								
	桑名市民病院分院	60																																																																																									
病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値																																																																																									
桑名市民病院	18.9%	26.9%																																																																																									
桑名市民病院分院	27.1%																																																																																										
備考	平成19年度自治体黒字病院一般病院の材料費対医薬収益比率 26.9%																																																																																										
病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値																																																																																									
桑名市民病院	24.6%	22.6%																																																																																									
桑名市民病院分院	21.7%																																																																																										
備考	平成19年度自治体黒字病院一般病院の経費対医薬収益比率 22.6%																																																																																										
病院名	平成20年度実績値	平成25年度計画値																																																																																									
桑名市民病院	70.1%	66.6%																																																																																									
桑名市民病院分院	48.5%	48.5%																																																																																									
備考	平成19年度自治体黒字病院一般病院の人件費対医薬収益比率 49.3%																																																																																										
区分	病院名	平成20年度実績値	平成21年度計画値																																																																																								
後発医薬品採用率	桑名市民病院	12.2%	13%																																																																																								
	桑名市民病院分院	8.6%	9%																																																																																								
後発医薬品採用数	桑名市民病院	119	130																																																																																								
	桑名市民病院分院	60	65																																																																																								
区分	病院名	平成21年度計画値	平成21年度実績値																																																																																								
後発医薬品採用率	桑名市民病院	13%	14.1%																																																																																								
	桑名市民病院分院	9%	9.0%																																																																																								
後発医薬品採用数	桑名市民病院	130	138																																																																																								
	桑名市民病院分院	65	60																																																																																								

第3 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画

※ 財務諸表及び決算報告書を参照

第4 短期借入金の限度額

中期計画	年度計画	実施状況	
1 限度額 1,200 百万円 2 想定される短期借入金の発生理由 (1)運営費負担金の受入れ遅延等による資金不足への対応 (2)予定外の退職者の発生に伴う退職手当の支給等偶発的な出費への対応	1 限度額 1,200 百万円 2 想定される短期借入金の発生理由 (1)運営費負担金の受入れ遅延等による資金不足への対応 (2)予定外の退職者の発生に伴う退職手当の支給等偶発的な出費への対応	1 借入残高 275,310,516 円 2 短期借入金の発生理由 当面の支払い能力を超える債務への対応（実質的な資金不足）	

第5 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

中期計画	年度計画	実施状況	
なし	なし	該当なし	

第6 剰余金の使途

中期計画	年度計画	実施状況	
決算において剰余を生じた場合は、病院施設の整備又は医療機器の購入等に充てる。	決算において剰余を生じた場合は、病院施設の整備又は医療機器の購入等に充てる。	該当なし	

第7 桑名市地方独立行政法人法施行細則（平成21年桑名市規則第26号）第5条で定める事項

中期計画	年度計画	実施状況	評価委員会コメント
新病院の施設整備に関する計画			
交通の利便性が悪く、老朽化した現在の桑名市民病院に替わる新たな地域の中核病院については、桑名市との連携の下、交通の利便性の良い場所に建設し、二次医療を完結できるべく、設備及び医療機器等の整備を進める。その際は、環境への配慮及びアメニティの向上を必須項目とする。	交通の利便性が悪く、老朽化した現在の桑名市民病院に替わる新たな地域の中核病院の実現については、桑名市との連携の下、早急に将来構想計画を策定する。	法人と桑名市で構成する「新病院整備計画検討会」を立ち上げ、新病院の実現に向けて具体的な検討に入った。	必要とされる医療機能の確保やメンテナンス費用などの観点から、診療機能計画と病院建設計画の早急な策定が必要である。